

報告事項

(1)平成23年度事業報告について

〔平成23年4月1日から平成24年3月31日まで〕

1 事業に関する事項

〈一般的事項〉

年 月 日	事 項	備 考
23 . 4 . 1	流域下水道維持管理業務委託契約締結(福島県知事)	
4 . 11	本社事務所移転	
5 . 20	平成22年度監事監査	
5 . 27	第29回評議員会、第61回理事会	
7 . 22	評議員選定委員会	
10 . 13-14	東北下水道公社連絡会議(二本松市)	
10 . 21	第30回評議員会、第62回理事会	
10 . 23	快適生活下水道フォーラム2011(会津若松市)	
10 . 30	下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験(郡山市)	
11 . 2	平成22年度公益法人業務状況検査	
11 . 29	下水道排水設備工事責任技術者試験等運営委員会(福島市)	
11 . 30	第31回評議員会、第63回理事会	
12 . 14	公益法人移行認定申請書提出	
24 . 1 . 25	倫理研修会(第1回)	
2 . 9	倫理研修会(第2回)	
2 . 21	中間監査	
2 . 21	公益財団法人への移行認定答申	
2 . 24	下水道排水設備工事責任技術者試験問題等小委員会	
2 . 24	下水道普及啓発実行連絡委員会	
3 . 21	公益財団法人認定書受理	
3 . 23	第32回評議員会、第64回理事会	

《事業の概要》

1 公益事業

(1) 流域下水道維持管理受託事業

県北浄化センター及び県中浄化センター汚泥溶融施設

福島県が設置した阿武隈川上流流域下水道県北浄化センター及び県中浄化センター汚泥溶融施設の維持管理業務受託事業については、放流水質の改善とともに、施設の効率的かつ適正な管理運営に努めている。

県中浄化センター、大滝根水環境センター及びあだたら清流センター

福島県が設置した流域下水道の維持管理については「民間一括委託方式」が段階的に導入される決定がなされ、阿武隈川あだたら流域下水道あだたら清流センターの維持管理については、平成20年度から民間一括委託方式が導入された。

また、平成23年度からは、阿武隈川上流流域下水道県中浄化センター及び大滝根川流域下水道大滝根水環境センターの維持管理に導入されたことから、公社は第三者機関として、民間一括委託に伴う維持管理補完業務の適正な執行に努めている。

各処理区の水質等状況表

(3月31日現在)

項目	単位	県北浄化センター	県中浄化センター	あだたら清流センター	大滝根水環境センター	4センター計	
流入水量	総流入量(m ³)	14,467,902	35,089,583	1,143,698	451,805	51,152,988	
	日平均(m ³)	39,530	95,873	3,125	1,234	139,762	
放流水質	BOD (mg/ℓ)	測定値(最大)	8.6	10.7	10.5	14.8	-
		測定値(平均)	4.6	6.4	4.8	5.2	-
		契約基準値	15.0	15.0	15.0	15.0	-
		自主基準値	13.0	-	-	-	-
	SS (mg/ℓ)	測定値(最大)	7.2	8.1	7.2	16.0	-
		測定値(平均)	2.3	2.8	3.0	4.6	-
		契約基準値	20.0	40.0	30.0	40.0	-
		自主基準値	18.0	-	-	-	-
脱水汚泥量	総発生量(t)	14,629.26	27,715.40	1,166.90	456.00	43,967.56	
	日平均(t)	39.97	75.73	3.19	1.25	120.13	
汚泥溶融	溶融量(t)	-	15,990.77	-	-	-	
施設見学者数	団体数	1	9	2	2	14	
	見学者数(人)	43	222	68	142	475	

【放流水質基準値】契約基準値は県との契約基準値を示す。

自主基準値は公社が定める自主基準値を示す。

(2) 放射能対策受託事業

各処理区汚泥等保管状況表

(3月31日現在)

項目	県北浄化センター	県中浄化センター	あだたら清流センター	大滝根水環境センター	4センター計
脱水汚泥等保管量(t)	12,741.1	11,318.6	1,077.4	190.3	25,327.4
溶融スラグ(t)	-	694.6	-	-	694.6
溶融ダスト(t)	-	42.7	-	-	42.7
合計	12,741.1	12,055.9	1,077.4	190.3	26,064.7

(3) 下水道技術の調査・研究

「東日本大震災発生時における維持管理業務等実施状況の総括と課題について」

当社は、流域下水道の維持管理業務をはじめ、災害発生時における市町村支援事業等を実施している。今回の災害発生時における処理場及び幹線管渠等の被災状況、維持管理の実施状況及び下水道災害発生時資材支援事業等について総括するとともに、災害時に発生した各種課題について検討した。

(4) 下水道技術者の養成

下水道維持管理研修会

県及び市町村の下水道事業を担当する職員を対象に下水道維持管理に関する専門知識向上及び技術習得を図るため実施する予定であったが、東日本大震災の影響を鑑み今年度は中止とした。

市町村下水道事業担当職員研修

市町村の下水道事業を担当する職員の下水道事業全般に関わる専門的な技術力の習得と向上を図るため、初級及び中級研修を実施する予定であったが、東日本大震災の影響を鑑み今年度は中止とした。

市町村職員の実務研修

市町村の要請により研修生を受け入れ、設計業務及び維持管理等の実務についての研修を行った。
(会津坂下町 1名)

(5) 県民に対する下水道知識の普及・啓発

主として生活系排水による環境負荷を低減して流域の水質保全を図り、流域管理の一端を担うという流域下水道の使命を念頭に置き、県民に対する下水道知識の普及啓発を図るため、下記事業を実施した。

下水道まつり

例年、終末処理場を会場とし下水道と地域住民の交流イベントである“下水道まつり”を「下水道の日」に合わせて開催していたが、放射能問題等の影響により中止とし、流域関連市町村の各種イベントにて広報活動の実施や普及啓発グッズの配布を行った。

下水道ポスターコンクール

下水道の普及に関するポスター作品を小学生を対象に募集し、優秀作品を表彰することにより、小学生の下水道に対する関心を高めることを目的として

「下水道ポスターコンクール」を実施した。 (77校 447作品)

快適生活下水道フォーラム

一般県民の水環境や下水道に対する関心を高め、接続率の向上を図ること等を目的として「快適生活下水道フォーラム2011」を10月に開催した。

平成23年10月23日 會津風雅堂 (入場者1,162名)

下水道ふれあいバス助成事業

県内の学校教育機関等が計画・実施する県管理の流域下水道施設等を活用しての学習機会に対して、バス借り上げ経費を助成する「下水道ふれあいバス助成事業」を実施した。 (3校 6台)

げすいどう文庫助成事業

環境教育支援の一環として、県内の学校教育機関に対して下水道に関連する図書の購入を助成する「げすいどう文庫助成事業」を実施した。

(13校 29冊)

地域の下水道まつり支援事業

市町村等が下水道事業の普及啓発を目的として実施するイベント活動に対して、資金面から支援する「地域の下水道まつり支援事業」を実施した。

(9市町 9件)

普及啓発活動に係る広報資材支援事業

下水道普及啓発を目的として活動を行う市町村等に、公社が作成保有している普及啓発資材等を貸し出し支援を行う。「普及啓発活動に係る広報資材支援事業」を実施した。 (4団体 5件)

出前講座

県内の学校教育機関等を対象に、下水道事業に対して、より一層理解を深め、興味を持ってもらうことを目的として「出前講座」を実施した。

(小学校2校)

下水道普及啓発実行連絡委員会

市町村及び県が行う普及啓発事業との連携や下水道公社が独自に行う各種の普及啓発事業の評価検証を目的として「下水道普及啓発実行連絡委員会」を開催した。

水環境に関する活動助成事業（新規）

水環境の保全等をテーマとして下水道施設整備・保全につながる活動を行っている非営利団体に対して、その活動に必要な資金（資機材の購入費、活動発表における会議費、印刷費等）を助成した。

（ 6 団体 助成額 1 , 1 5 0 千円）

(6) 市町村が実施する下水道事業の支援

市町村下水道事業費支援事業

下水道の早期整備が図られるよう、県内市町村に対し、下水道公社が起債分の一部を無利子で貸付することにより、下水道事業を行う市町村を資金面から支援する「市町村下水道事業費支援事業」を実施した。

（ 8 市町 貸付額 8 6 , 5 0 0 千円）

下水道災害発生時資材支援事業

県内の市町村を対象に、下水道災害発生時に公社で備蓄保管する災害対応用資材等の貸出しを行っており、災害時マンホール接続用トイレを備蓄している。

（災害時マンホール接続用トイレ備蓄数 1 2 基）

(7) 市町村下水道事業相談

下水道事業に関する各種相談に対し、専門的な助言等を行った。

（ 1 8 団体 2 8 件）

2 収益事業

(1) 下水道に係る設計及び監理等の受託（下水道事業受託事業）

平成8年4月1日から、県内市町村の下水道事業の推進を支援するため、下水道事業に係る設計・積算等の受託事業を実施している。

特に平成23年度は、東日本大震災にともなう下水道管渠施設の災害復旧業務を中心に市町村の支援を行った。

平成23年4月1日から平成24年3月31日までは、下記のとおり17団体延べ26件を受託した。

（3月31日現在）

受託団体	受託内容
福島市	積算業務 2
白河市	設計積算業務 1 積算業務 1
相馬市	積算業務 1
二本松市	設計積算業務 1 積算業務 1
田村市	積算業務 1
伊達市	設計積算業務 1 積算業務 2
桑折町	積算業務 1
国見町	積算業務 1
鏡石町	積算業務 1
会津坂下町	積算業務 2 変更認可業務 1
湯川村	積算業務 1
金山町	設計積算業務 1
西郷村	設計積算業務 3
矢吹町	積算業務 1
浅川町	積算業務 1
福島県県北流域下水道建設事務所	積算業務 1
福島県会津若松建設事務所	積算業務 1
計17団体	26件

(2) 水質分析受託事業

平成4年4月1日から、県内の流域関連公共下水道の水質管理業務を支援するため、水質分析受託事業を実施している。

平成23年4月1日から平成24年3月31日までは、下記のとおり8市町から24箇所、延べ8件の水質分析を受託した。

(3月31日現在)

受託市町	受託内容	水質検査箇所・受託回数
須賀川市	流域下水道接続点における水質検査	4箇所 年1件
鏡石町	同上	5箇所 年1件
矢吹町	同上	1箇所 年1件
伊達市	同上	5箇所 年1件
桑折町	同上	1箇所 年1件
国見町	同上	1箇所 年1件
二本松市	同上	3箇所 年1件
田村市	同上	4箇所 年1件
計	計8市町	24箇所 年8件

(3) 下水道排水設備工事責任技術者資格認定事業

責任技術者資格認定試験等の実施及び新規登録業務並びに資格保有者に対する更新講習会の実施及び更新登録業務を行う。

平成6年度から、県内市町村との協定により、県内市町村の責任技術者資格認定事務の省力化及び責任技術者の技術力向上を図るため、下水道排水設備工事責任技術者資格の認定試験の実施を始め、平成8年度からは登録の事務を実施している。

また、認定試験受験者を対象にした受験講習会、登録有効期間(5年間)を満了後も引き続き登録を希望する責任技術者を対象とした登録更新講習会を開催する。

平成23年度の事業概要は、以下のとおりである。

下水道排水設備工事責任技術者試験等運営委員会

平成23年11月29日に開催し、平成23年度試験等結果及び更新講習会等の計画を決定した。

下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験受験講習会

開催日	開催場所	申込者数
平成23年10月1日	郡山市	141人

下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験

開 催 日	開催場所	申込者数
平成23年10月30日	郡山市	158人

下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会

開 催 日	開催場所	申込者数
平成24年2月3日	会津若松市	153人
平成24年2月9日	郡山市	271人
平成24年2月14日	南相馬市	44人
平成24年2月16日	いわき市	70人
平成24年2月21日	福島市	132人
平成24年3月8日	郡山市	165人
計	6会場	835人

なお、平成24年3月31日現在の協定市町村は47であり、責任技術者登録者数は5,992人である。

3 その他

コンプライアンス（法令・規則・社会規範等の遵守）の徹底を図るため、職員倫理研修を行っている。

2 理事会・評議員会に関する事項

(1) 理事会

理事会は、計4回開催されその審議内容は以下のとおりであり、提出議案すべてが原案のとおり可決又は承認された。

- 第61回理事会（平成23年5月27日 於：福島市、ホテル福島グリーンパレス）

提出議案

- 議案第1号 平成22年度事業報告及び決算報告について
- 議案第2号 平成23年度事業計画及び収支予算について
- 議案第3号 公益財団法人への移行について
- 議案第4号 公益財団法人への移行に伴う最初の評議員選定委員会の設置について
- 議案第5号 評議員の選任について
- 議案第6号 副理事長の選任について

- 第62回理事会（平成23年10月21日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第1号 平成23年度事業経過の報告について
- 議案第2号 理事長専決処分の報告及び承認について
- 議案第3号 平成23年度収支補正予算について

- 第63回理事会（平成23年11月30日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第1号 「最初の評議員選定委員会」設置規程の一部改正について
- 議案第2号 公益法人移行後の最初の理事長及び常務理事の選任について
- 議案第3号 「定款の変更の案」について
- 議案第4号 「公益財団法人福島県下水道公社役員等の報酬等に関する規程」の制定について
- 議案第5号 移行認定申請書（案）について

- 第64回理事会（平成24年3月23日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第1号 理事長専決処分の報告及び承認について
- 議案第2号 平成23年度収支補正予算について
- 議案第3号 平成24年度事業計画及び収支予算について
- 議案第4号 財団法人福島県下水道公社の諸規程改正等について
- 議案第5号 平成24年度常勤役員の報酬等について

(2) 評議員会

評議員会は、4回開催されその審議内容は以下のとおりであり、提出議案すべてが原案のとおり可決又は承認された。

- 第29回評議員会（平成23年5月27日 於：福島市、ホテル福島グリーンパレス）

提出議案

- 議案第1号 平成22年度事業報告及び決算報告について
- 議案第2号 平成23年度事業計画及び収支予算について
- 議案第3号 公益財団法人への移行について
- 議案第4号 役員を選任について

- 第30回評議員会（平成23年10月21日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第1号 平成23年度事業経過の報告について

- 議案第 2 号 理事長専決処分の報告及び承認について
- 議案第 3 号 平成23年度収支補正予算について
- 議案第 4 号 役員の選任について

○ 第31回評議員会（平成23年11月30日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第 1 号 「最初の評議員選定委員会」設置規程の一部改正について
- 議案第 2 号 公益法人移行後の最初の理事長及び常務理事の選任について
- 議案第 3 号 定款の変更の案について
- 議案第 4 号 「公益財団法人福島県下水道公社役員等の報酬等に関する規程」の制定について
- 議案第 5 号 移行認定申請書（案）について

○ 第32回評議員会（平成24年3月23日 於：福島市、杉妻会館）

提出議案

- 議案第 1 号 理事長専決処分の報告及び承認について
- 議案第 2 号 平成23年度収支補正予算について
- 議案第 3 号 平成24年度事業計画及び収支予算について
- 議案第 4 号 財団法人福島県下水道公社の諸規程改正等について
- 議案第 5 号 平成24年度常勤役員の報酬等について

3 許認可・登記に関する事項

件 名	申 請 先	許認可・登記年月	備 考
役員に関する事項の変更に伴う登記	福島地方法務局	平成23年 6月17日	2名の変更登記
役員に関する事項の変更に伴う登記	福島地方法務局	平成23年11月 8日	1名の変更登記